

イルカ通信

毎月1回発行
1部200円

小笠原ホエールウォッチング協会（OWA）

2003年8月1日 No.010



しし座生まれの 赤ちゃんイルカ



赤ちゃんイルカとそのお母さん（上）。
お母さんイルカは背びれ右面に白い模様
があり、遠くからでもすぐにわかります
（右上・右）。

この写真は7月30日に父島列島南島の周辺で出会ったミナミハンドウイルカ
の親子です。子供の方は体にくっきりとしたシワ（注）があり、生まれて間
もない赤ちゃんイルカでした。実はお母さんイルカの方は、7月25日には子
供を連れておらず、お腹が大きかったのが確認されています。ということは、
この赤ちゃんイルカは7月25日から30日の間に生まれたこととなります。

この時はイルカたちの方からこちらに近づいてきてくれましたが、小さな子
供を連れてイルカのお母さんは、人が近づくことに神経質なことがあるので、
そっと観察することを忘れずに。

（OWAイルカ調査隊 渡辺めぐみ・森 恭一）

OWAナイトレクチャー

クジラの1日、イルカの1日

小笠原のマッコウクジラやイルカたちは、1日をどんなふうにご過ごして
いるのでしょうか。最新技術を使って彼らの生活を密着取材！

場所：小笠原ビジターセンター

日時：8月2・5・9・12・20日

午後7時30分～8時30分（予約不要・受付7時20分から）

お話し：森 恭一（小笠原ホエールウォッチング協会 主任研究員）

費用：資料代として500円（小中学生250円 幼児・村民・OWA会員無料）

主催・お問い合わせ：小笠原ホエールウォッチング協会（OWA） 04998-2-3215

小笠原ホエールウォッチング協会

URL <http://www.ogasawara.or.jp/owa>

〒100-2101 東京都小笠原村父島字東町 Tel04998-2-3215 email owa@h6.dbn.ne.jp

イルカ通信のバックナンバーは掲示場所近くにファイルしてあるか、OWA事務所でご覧になれます。また、OWAのホームページ（<http://www.ogasawara.or.jp/owa>）からもダウンロードできます（無料）。

注
イルカは胎内にいるときに体を折り曲げた格好をしているので、生まれてしばらくの間はその時ついたシワが残っています。